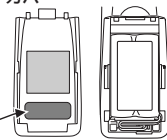
販売店様用

増設コードレス子機の登録

注意 増設子機の登録（ID登録）は、必ず販売店様が行ってください。

型名　　：BCL-700SR
対応機種：FAX-2000CL、FAX-2100CL、FAX-2100CLW、
　　　　　FAX-V6CL、FAX-V6CLW、FAX-30CL

メモ
・増設登録は、親機と増設子機で行います。増設登録後、増設子機が使用できます。
・増設子機は、ID登録の前にバッテリーをセットして15時間以上充電してください。（取扱説明書参照）
・2台以上の増設子機を増設登録する場合は、1台ずつ登録してください。
・外観や仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

子機へのID表記

増設した子機には、必ず親機のID番号を表記してください。

1. 親機のID番号を付属子機のID番号シールに記入します。
2. バッテリーカバーの内側に貼り付けます。

内線番号について

増設登録後に、付属の子機判別シールを貼り付けてください。

親機		コードレス子機			
※上記のイラストはFAX-2000CLです。		1台目 親機に付属	2台目 増設	3台目 増設	4台目 増設
内線番号	0	1	2	3	4

2
CORDLESS
子機判別シール

※FAX-2100CLW、FAX-V6CLWの場合は、3台目または4台目の増設となります。

LF1927001
Printed in Malaysia

販売店様用

増設子機の登録（ID登録）のしかた

注意
- あらかじめ下記の登録方法を一度お読みになってから、操作を始めてください。
- ID登録をする前に、子機にバッテリーをセットし、あらかじめ15時間以上充電しておいてください。

例）内線番号2番に登録します。

1. 15時間以上充電済の子機からバッテリーを取り外します。

2. 親機の操作パネル上のボタンを次の順に5秒以内に押します。

（※ボタンのイラストはFAX-2000CLです。）

親機のディスプレイに［ｿﾞｳｾﾂ ﾓｰﾄﾞ］と表示され、子機増設モードになります。(*1)

3. 増設する子機の（トーン＊）（記号＃）を同時に押しながら、バッテリーのコネクタを差し込みます。

子機の（外線）が点滅して「ピッ」という音が鳴り、ディスプレイに［子機増設ﾓｰﾄﾞ］と表示され、子機増設モードになります。

4. 親機のダイヤルボタン（2）を押します。(*2)

親機のディスプレイに［2］と表示されます。

5. 増設する子機のディスプレイに［番号入力］と表示されている間に増設子機のダイヤルボタン（2）を押します。

- 子機増設が正しく完了したときは、子機から「ピー」という受付音が鳴り、ディスプレイに［子機増設 完了しました 子機2］と2秒間表示されます。親機のディスプレイは［ｿﾞｳｾﾂ ﾓｰﾄﾞ］に戻ります。
- 続けて子機を増設したい場合は、バッテリーを取り外した状態で手順3〜5を繰り返してください。
- 子機増設が正しくできなかったときは、子機から「ピピピピピ」という音が鳴ります。このときは［子機増設ﾓｰﾄﾞ］が解除されるので、もう一度手順3からやり直してください。

6. 親機の（停止）を押します。

子機増設が終了し、待機状態に戻ります。

メモ

*1 ディスプレイの表示が［ｿﾞｳｾﾂ ﾓｰﾄﾞ］に変わらない場合は、（停止）を押し、もう一度操作し直してください。

*2 増設する子機のディスプレイに［番号入力］と3秒間表示されます。4秒以上経過しても、増設する子機に［番号入力］と表示されないときは、もう一度親機のダイヤルボタン（2）を押してください。増設する子機のディスプレイに［番号入力］と表示されている間に手順5の操作を行わなかった場合、親機は［ｿﾞｳｾﾂ ﾓｰﾄﾞ］に戻ります。バッテリーを取り外し、もう一度手順3からやり直してください。

brother

増設コードレス子機
取扱説明書

BCL-700SR

この商品の取り扱い・操作についてのご不明な点がございましたら、お客様相談窓口（コールセンター）にお気軽にお申し付けください。

お客様相談窓口（コールセンター）の電話番号、受付時間については、親機（ファクシミリ本体）の取扱説明書をご覧ください。

本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

目次

安全にお使いいただくために

このたびは増設コードレス子機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この取扱説明書には、お客様や第三者への危害や財産への傷害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

表示と記号の意味は次のようになっています。いつも快適な状態で安全にお使いいただけるよう、内容をよくご理解いただいてから、本製品をお使いください。

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。

⃠記号は「してはいけないこと(禁止)」を意味しています。図中のイラストは、具体的な禁止内容を示しています。(左の例は分解禁止を意味しています。)

●記号は「しなければならないこと(指示)」を意味しています。図中のイラストは、具体的な指示内容を示しています。(左の例はプラグをコンセントから抜くことを意味しています。)

「してはいけないこと」を示しています。

「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。

「分解してはいけないこと」を示しています。

「水場で使ってはいけないこと」を示しています。

「電源プラグを抜くこと」を示しています。

「しなければいけないこと」を示しています。

・本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（コールセンター）」までご連絡ください。（お客様相談窓口（コールセンター）の電話番号、受付時間は親機の取扱説明書に記載しています。）
・お客様や第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・本製品は使用の誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたときや、故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

＊取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

設置、配線についてのご注意

警告

・風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所には設置しないでください。
・故障や変形、火災の原因となります。

・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
・ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電ややけどの原因となります。
・たこ足配線はしないでください。ACアダプタの上に重いものをのせたり、コードをたばねたりしないでください。火災の原因となります。

・バッテリーは必ず専用のものをお使いください。
・バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。
・専用の充電器を使用してください。
・国内のみでご使用ください。電波法上、海外ではご使用になれません。
・電源はAC100V50Hz、または60Hzでご使用ください。それ以外の電源電圧でご使用になると、火災や感電、故障の原因となります。

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

注意

・直射日光のあたるところや暖房設備のそばなど、温度の高い場所
・ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所

・調理台のそばなど、油飛びや湯気のあたる場所

・ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。（本機には電源スイッチが付いていません。）

・雷がはげしいときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。（ACアダプタは抜きやすいところに差し込んでください。）

- **本機をお使いいただける環境は次の通りです。**
  温度：5〜35℃
  湿度：45〜80％
- **以下のような場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。**

・テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど、磁気の発生する場所
・いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所
・エアコン、換気口など、風が直接あたる場所
・ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
・換気の悪い場所
・揮発性可燃物やカーテンに近い場所

使用する際のご注意

そのまま使用すると故障や火災、感電の原因となります。

警告

・分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。(法律で罰せられることがあります。)

・充電端子を金属でショートさせたり、金属の異物を入れないでください。

・煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

・本機を落としたり、キャビネットを破損したときは、ACアダプタをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

・異物が入ったときは、ACアダプタやバッテリーを外して、販売店にご相談ください。

バッテリーについて

警告

・液漏れしたときは、液が目に入らないようにしてください。液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

・分解、改造をしないでください。
・バッテリー端子をショートさせないでください。
・コードの被覆やビニールカバーをはがしたり、傷をつけたりしないでください。

・バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。
・バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。
・温度の高いところでは充電しないでください。
・金属製品と一緒に保管しないでください。
・バッテリーの極性(赤/黒)を間違えないように入れてください。
・電子レンジや高圧容器に入れないでください。

その他のご注意

注意

・火気を近づけないでください。故障や火災・感電の原因となります。

・子機を壁掛けにするときは、落下のおそれがあり、けがの原因となることがあるので、確実に取り付け・設置してください。
・子機のスピーカーには磁石が使われています。金属片などを吸いつける可能性がありますので、金属片(ホチキスの針、がびょう、針など)がついていたら取り除いてご使用ください。

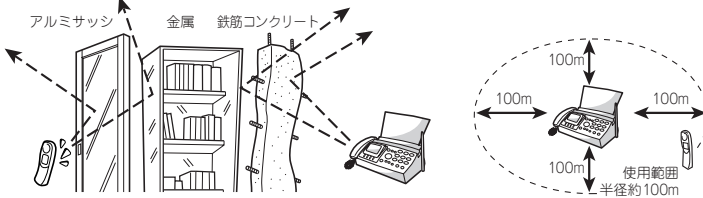
・長期間不在にするときは、安全のためACアダプタをコンセントから抜いてください。

・待機中は子機のスピーカーには絶対に耳を近づけないでください。突然ベルが鳴って、事故やけが、難聴の原因となることがあります。

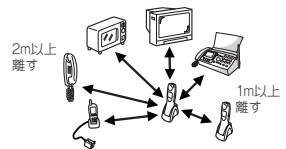
・落下、衝撃を与えないでください。
・動作中にACアダプタを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。
・室内温度を急激に変えないでください。装置内部が結露するおそれがあります。
・指定以外の部品は使用しないでください。

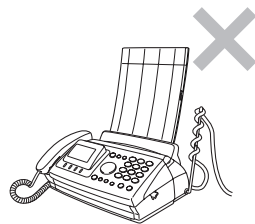
子機の設置、使用範囲を確かめる

設置について（※下記のイラストはFAX-2000CLです。）

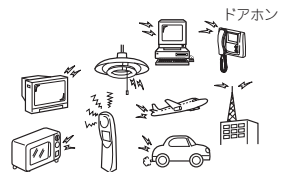
●親機から障害物のない直線距離で約100m以内のところでお使いください。マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や金属製の扉・家具の近くなど、周辺の環境によっては電波の届く範囲が短くなることがあります。
※親機と子機の間で内線通話をして、通話ができる範囲をお確かめください。

●本機に他社の子機を増設することはできません。

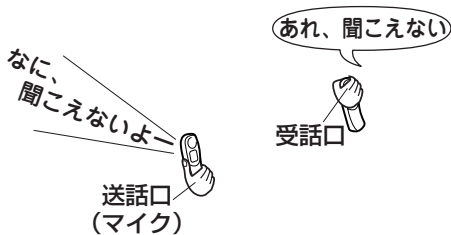
子機が正常に動作しないことがあります

●親機、子機を電気製品（テレビ、電子レンジ、ドアホン（ドアホンアダプタ）、携帯電話やPHSの充電器やACアダプタ、OA機器など）やガス検出器、セキュリティシステム、他の電話機および装置から2m以上離して設置してください。
●子機は親機や他の子機から1m以上離して設置してください。

通話が途切れたり、雑音が入る場合について

●電源コード、電話機コード、充電器のACアダプタコードを、アンテナに巻きつけたり引っ掛けたりしているときは、子機の着信音が鳴らなかったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

●移動しながら子機を使用しているときは、使用場所により電波が弱い場所があります。雑音が少ない場所で使用してください。

●ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用しているときは、雑音が入ることがあります。一時的に親機をご使用ください。

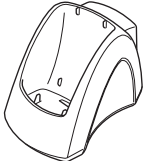
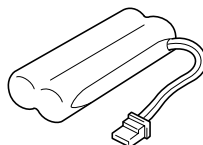
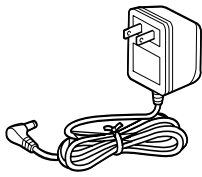
●以下のような場合は雑音が入ることがあります。
・電気製品（テレビ、OA機器、電子レンジ、ドアホン（ドアホンアダプタ）、携帯電話やPHSの充電器やACアダプタなど）の近くに設置しているとき
・放送局、高圧線などが近くにあるとき
・自動車、オートバイ、飛行機が近くを通ったとき
・蛍光灯のスイッチを「入」「切」したとき
・携帯電話、PHS、水槽のポンプ、無線LAN機器などのACアダプタを親機の電源コードや子機用のACアダプタと同じコンセントに接続しているとき

●親機のアンテナを完全に伸ばしてください。アンテナが伸びていないと電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがあります。

●受話口や送話口（マイク）を手でふさぐと、相手の声が聞こえにくくなったり、自分の声が相手に聞こえにくくなります。

故障ではありません

電波を使用しているため、電話がかかってくると最初に親機の着信音が鳴り、少し遅れて子機の着信音が鳴ります。これは故障ではありません。そのままお使いください。

“傍受”にご注意ください

●この製品には、盗聴防止スクランブル機能を搭載しておりません。コードレス子機を使っての通話は電波を使っているので、第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。大切な通話は、親機のご使用をおすすめします。

“傍受”とは

●無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

ご使用の前に

付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。
万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（コールセンター）」にご連絡ください。（お客様相談窓口（コールセンター）の電話番号、受付時間は親機の取扱説明書に記載しています。）

子機 1台	子機充電器 1台	子機用バッテリー 1個	子機用ACアダプタ 1個
	壁掛け用木ネジ 2本		

子機用バッテリーカバー 1個	子機IDシール	子機判別シール

取扱説明書（保証書は取扱説明書に印刷されています。）	販売店ID登録方法説明書

仕様

	コードレス子機	充電器
使用可能距離	見通し距離約100m	―
充電完了時間	約15時間	―
使用可能時間 (充電完了後)	待機状態：約110時間 連続通話：約6時間	―
使用環境	温度：5〜35℃ 湿度：45〜80％	
電源	DC2.4V(子機用バッテリー使用)	AC100 ± 10V 50/60Hz
消費電力	―	約2W(充電時)
外形寸法	42.8(横幅)×37.1(奥行き)× 182.1 (高さ)mm	66.2(横幅)×89.4(奥行き)× 74.8(高さ)mm
質量	約150g(子機用バッテリー含む)	約75g

※外観や仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称とはたらき

※詳しい操作方法は、親機の取扱説明書を参照してください。

本体

スピーカーと受話口

着信音や相手の声が聞こえます。

子機間通話ボタン

子機同士で通話するときに押します。

発信履歴/P/文字切替ボタン

最近かけた相手にもう一度ダイヤルしたり、ダイヤルするときにポーズを入れるとき、文字入力の種類を変えるときに押します。

外線	電話をかけるときに押します。
内線/クリア 保留	外線を保留にするとき、内線で通話するとき、文字を消すときに押します。
切	電話を切るときに押します。充電中は点灯しています。

トーンボタン

ダイヤル回線のとき一時的にプッシュホンサービスを利用するときに押します。

スピーカーホンボタン

子機を持たずに通話するときに押します。

マイクと送話口

保守用端子

保守用の端子です。さわらないでください。

ディスプレイ

操作手順や本機の状態、メッセージなどが表示されます。

マルチセレクトボタン

ディスプレイの項目を選択するとき、電話帳を表示するとき、文字入力でカーソルを動かしたり、漢字に変換するとき、音量を調整するときに使用します。

機能/確定ボタン

機能を設定するとき、設定内容を決定するときに押します。

ダイヤルボタン

ダイヤルするとき、文字を入力するときに押します。

キャッチ／着信履歴ボタン

キャッチホンを使うとき、着信履歴を表示するときに押します。

ディスプレイ

英 カナ かな：入力できる文字の種類が表示されます。
英：アルファベット（大文字、小文字）、数字が入力できます。
カナ：全角カタカナが入力できます。
かな：全角ひらがなが入力できます。

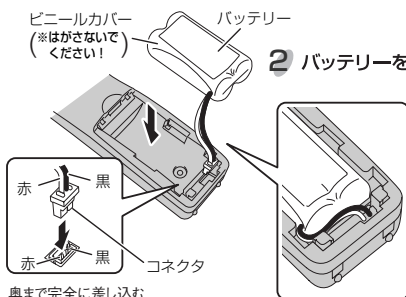
（アラームアイコン）アラームを設定しているときに表示されます。

（電池アイコン）バッテリー残量が少なくなると表示されます。

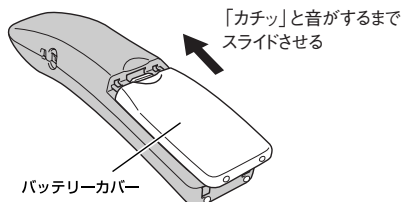
子機を準備する

増設子機を使用するには、増設子機登録（ID登録）が必要です。事前に販売店にて増設子機登録（ID登録）を行ってください。（詳しくは「販売店様用取扱説明書」を参照してください。）

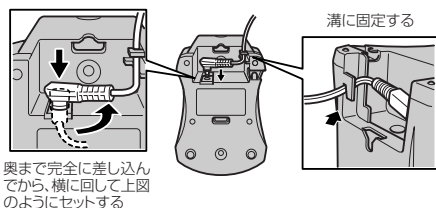
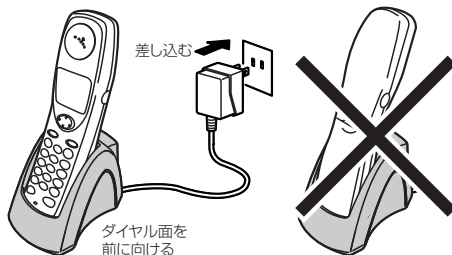
●バッテリーをセットする

バッテリーを覆っている白いビニールカバーをはがさないでください。

1 上図の向きにコネクタを差し込む

2 バッテリーをセットする

3 バッテリーコードを押し込みながらカバーを閉める

※バッテリーのコードをはさまないように注意する。

●充電する

初めてお使いいただくときは、必ず**15時間以上**充電してください。

1 ACアダプタの電源プラグを充電器に差し込む

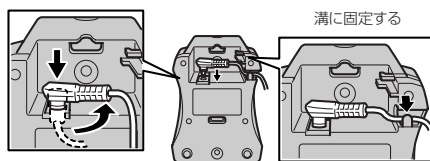
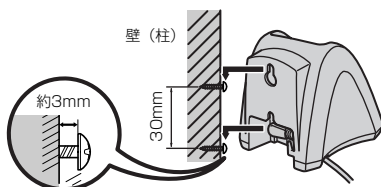
2 ACアダプタをコンセントに差し込み、子機をセットする

補足

- 充電器に子機をセットするとディスプレイに「充電中」と表示され（切）が点灯します。バッテリーの容量が少なくなっているときは、充電器にセットしても「充電中」と表示されなかったり、（切）が点灯しないことがありますが、しばらく充電すると表示されます。
- いっぱいまで充電されても「充電中」の表示や（切）の点灯は消えませんが、そのまま充電を続けても問題はありません。
- 充電器の端子が汚れていると、充電できなかったり子機が使用状態になることがあります。こまめに掃除してください。詳しくは親機の取扱説明書を参照してください。

- 子機のバッテリーは消耗品です。充電しても使える時間が短くなったときは交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店またはご注文シート（親機の取扱説明書を参照）でお求めください。
- 子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。

●壁に掛けて使用する

付属の壁掛け用木ネジ(2本)を壁か柱に取り付けて充電器をセットしてください。

1. ACアダプタの電源プラグを充電器に差し込む
2. 付属の壁掛け用木ネジ(2本)を壁か柱に差し込み、充電器を取り付ける

スピーカー音量

(スピーカーボタン)を押して「ツー」という音が聞こえているとき、またはスピーカーホンで通話中のときに設定できます。
お買い上げ時は、「■■」（2段階目）に設定されています。

1 (スピーカーボタン)(音量ボタン)を押す

2 (音量ボタン)で音量を調整する

- 音量は4段階の調整ができます。
- 2秒間操作しないと通話中になります。

受話音量

通話中に設定できます。
お買い上げ時は、「■■」（2段階目）に設定されています。

1 通話中に(音量ボタン)を押す

2 (音量ボタン)で音量を調整する

- 音量は4段階の調整ができます。
- 2秒間操作しないと通話中になります。

メモ

- 子機のスピーカー音量、受話音量は、聞きとりやすいように大きめに設定してあります。特に3段階目、4段階目に設定すると、「キーン」という音（ハウリング）が発生することがあります。その場合は段階を2段階目または1段階目に設定してご使用ください。
- 子機で外線通話中または、子機間通話中に(スピーカーボタン)を押すとスピーカー音量は、毎回1段階目になります。音量が小さい場合は、(音量ボタン)を押して調整してください。

ボタン確認音

ボタンを押したときの音を設定します。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

1 機能/確定を押す

メニュー？▼▲
▮電話帳登録
 電話帳変更
 電話帳転送

2 で「ボタン確認音」を選び機能/確定を押す

ボタン確認▼▲
▮ON
 OFF

3 でボタン確認音を設定し機能/確定を押す

OFF／ON

着信音量

充電器に置いているとき、または外線が消灯しているときに設定できます。
お買い上げ時は、「■■■」（3段階目）に設定されています。

1 音量を押す

【着信音量】
小■■■　大

2 で音量を調整する

・音量はOFFと4段階の調整ができます。
・2秒間操作しないと待ち受け画面に戻ります。

着信音を設定する

着信したときのベル音（メロディ）を設定します。
お買い上げ時は、「ベル音」に設定されています。

1 機能/確定を押す

2 で「着信音選択」を選び機能/確定を押す

着信音？▼▲
▮ベル音
 メロディ 1
 メロディ 2

3 で着信音を選び機能/確定を押す

ベル音／メロディ1〜3／曲名
（曲名は親機から読み込んだメロディがあるときのみ）

メモ

「子機の発信履歴を削除するときは」「子機の着信履歴を削除する」については、親機の取扱説明書を参照してください。

ディスプレイのコントラストを設定する

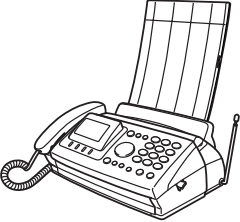
ディスプレイのコントラストを設定します。お買い上げ時は、「4」に設定されています。7段階の設定ができます。

1 機能/確定 を押す

メニュー？▼▲
▮電話帳登録
　電話帳変更
　電話帳転送

2 （上下キー）で「画面コントラスト」を選び 機能/確定 を押す

コントラスト調整
薄←　4　→濃

←　→で調整

3 （左右キー）でコントラストを設定し 機能/確定 を押す

画面のコントラスト
設定しました

ディスプレイのコントラストが設定されます。

内線番号について

子機からの内線番号のしかた、外線の取り次ぎかたは親機の取扱説明書を参照してください。

親機		コードレス子機			
※上記のイラストは FAX-2000CLです。		1台目 親機に付属	2台目 増設	3台目 増設	4台目 増設
内線番号	0	1	2	3	4

※FAX-2100CLW、FAX-V6CLWの場合は、3台目または4台目の増設となります。

FAX-2000CL、FAX-2100CL、FAX-2100CLW、FAX-V6CL、FAX-V6CLWに付属の子機（BCL-600）をお使いの方へ

本機はFAX-2000CL、FAX-2100CL、FAX-2100CLW、FAX-V6CL、FAX-V6CLWに付属の子機（BCL-600）と以下の設定が異なります。これらの設定については本書をよくお読みの上、ご利用ください。

・現在の曜日と時刻を設定する（14ページ）
・ネーム・ディスプレイを利用する（18ページ）
・親機から子機にメロディを転送する（15ページ）
・タイマアラームを設定する（19ページ）
・相手によって着信音を変える［着信鳴り分け］（17ページ）

現在の曜日と時刻を設定する

曜日と時刻がディスプレイに表示されます。

（例）「（木）15：02」（15時02分、木曜日）に設定します。

1 機能/確定を押す

2 ▲▼で「時計設定」を選び機能/確定を押す

時計？
（月）00:00
▼▲で変更

3 ▲▼で「木」を選び▶を押す

時計？
（木）00:00
0〜9で変更

4 0〜9で時刻を24時間制（4桁）で入力し機能/確定を押す

「時計　設定しました」と表示されます。

子機 1
（木）15:02

数字または曜日を入れ間違えたときは、◀▶で間違えた箇所まで▮（カーソル）を移動し、入力し直してください。

親機から子機にメロディを転送する

親機に登録されているメロディの中からお好きな曲を選んで､9 曲まで子機に登録することができます。登録されたメロディは子機の着信音として使用できます。（子機で使用する場合は、メロディは単音になります。）
メロディの登録は、子機側の操作で、1曲ずつ行います。

■ 登録する

1 機能/確定を押す

2 ◯で「メロディ読込」を選び機能/確定を押す

3 ◯で登録したいメロディを選び機能/確定を押す

・メロディについて（親機の取扱説明書参照）
・選んだメロディが再生されます。
・再生中にメロディを登録せず、新しくメロディを選び直すときは、◯を押します。

4 機能/確定を押す

・すでに9 曲登録しているときは、◯で上書きする曲名を選び、機能/確定を押します。
・着信音や着信鳴り分けまたはアラームに設定されているときは、「着信音（鳴分け/アラーム）に設定されてます 上書き? 1する 2しない」から選択します。
・メロディデータが読み込まれ、読み込んだメロディが再生されます。

メﾛﾃﾞｨ再生中

確定 ? ｸﾘｱ ?

内線/クリア 保留 を押すと、読み込んだメロディがキャンセルされ､手順2に戻ります。

5 機能/確定を押す

・登録を終了します。
・子機に登録したメロディを着信音として使用するには、着信音の設定をする必要があります。（☞ 12 ページ）

■ メロディを消去する

1 機能/確定 を押す

2 ◯で「着信音選択」を選び 機能/確定 を押す

登録されているメロディが表示されます。

3 ◯で消去したいメロディを選び 内線/クリア 保留 を押す

消去？
1. する
2. しない
番号入力

着信音や着信鳴り分けまたはアラームに設定されているときは、右の画面が表示されます。

着信音に設定されているとき

着信音に設定
されてます
消去?
1する2しない

着信鳴り分けに設定されているとき

鳴分けに設定
されてます
消去?
1する2しない

アラームに設定されているとき

ｱﾗｰﾑに設定
されてます
消去?
1する2しない

4 あ1 を押す

選んだメロディが消去されます。

- 着信音や着信鳴り分けまたはアラームとして設定されているメロディが上書き(更新)されたときは、設定されていたメロディの代わりに上書きされたメロディが着信音や着信鳴り分けまたはアラームとして設定されます。
- 子機で「メロディ読込」を行ったときに、「親機使用中」または「親機を確認してください」と表示された場合は、親機が「待ち受け画面」(親機の取扱説明書参照)になっているか確認してください。
- 着信音として設定されているメロディが消去されたときは、消去されたメロディの代わりに着信音「ﾍﾞﾙ音」が設定されます。また、着信鳴り分けとして設定されているメロディが消去されたときは、設定している全体の着信音が着信鳴り分けのメロディになります。
- 親機から読み込んだメロディ以外の着信音は消去できません。
- 消去されたメロディなど、子機に登録されていないメロディは着信音の選択メニューには表示されません。

相手によって着信音を変える［着信鳴り分け］

親機でナンバー･ディスプレイの設定をしているときは、誰から電話がかかってきたかがわかるように電話帳に登録した電話番号ごとに着信音を指定したりすることができます。お買い上げ時は、「ﾍﾞﾙ音」に設定されています。

■ 設定する

1 機能/確定 を押す

2 で「着信鳴分け」を選び 機能/確定 を押す

着信鳴り分けの設定画面が表示されます。

ﾒﾆｭｰ？▼▲
▮着信鳴分け
ﾒﾛﾃﾞｨ読込
発信履歴ｸﾘｱ

3 で着信音を設定したい電話番号を選び 機能/確定 を押す

4 で着信音を選び 機能/確定 を押す

ﾍﾞﾙ音／ﾒﾛﾃﾞｨ1〜3／曲名
（曲名は親機から読み込んだメロディがあるときのみ）

5 切 を押す

メモ

子機のメロディ1〜3には下記のメロディが登録されています。
・メロディ1（威風堂々）、メロディ2（四季より「春」）、メロディ3（花のワルツ）

ネーム・ディスプレイを利用する

ネーム･ディスプレイはNTTが行っているサービスで、電話がかかってきたときに相手の名前を本機の電話帳に登録していなくてもディスプレイに表示されます。サービスの詳細についてはNTT（116：無料）にお問い合わせください。

かける人

❶相手の電話番号をダイヤル

03-1234-5678
ブラザー太郎

❷発信者番号と「発信者名」を通知

受ける人

❸「発信者名」を表示

電話をかけるときに、「発信者名」が発信電話番号とともに相手の電話機に表示されるので、安心して電話に出てもらえます。

ご自分の「発信者名」を通知するには

NTT東日本・NTT西日本にお申し込みください。費用はかかりません。

電話に出る前に、かけてきた相手の「発信者名」が電話機に表示されるので、安心して電話に出ることができます。

「発信者名」をご自分の電話機に表示させるには

「ネーム・ディスプレイ」、「ナンバー・ディスプレイ」のご契約が必要です。NTT東日本・NTT西日本にお申し込みください。

● **提供地域**
全国（NTT東日本、NTT西日本のサービス提供地域）
※一部交換機の種類などにより提供できない地域があります。

● **発信者名を表示する通話**
NTT東日本およびNTT西日本の契約者回線から発信され、発信者名を通知する通話について発信者名を通知します。なお、発信者のお客様が「マイライン」でどの会社を選択されていても発信者名を表示します。

● **表示される文字**
10文字以内の漢字などで発信者名が表示されます。

● **料金**
月額使用料：住宅用、事務用とも100円（INSネット1500については1,000円）
※別に、「ナンバー・ディスプレイ」のご契約が必要です。

(参考)ナンバー・ディスプレイ料金

（1）月額使用料	加入電話、ライトプラン	400円（住宅用）、1,200円（事務用）
	INSネット64、INSネット64ライト	600円（住宅用）、1,800円（事務用）
	INSネット1500	18,000円
（2）工事料		2,000円

お問い合わせは

ナンバー・ディスプレイカスタマーセンター
0120-848521（ﾊｯｼﾝﾊﾞﾝｺﾞｳﾂｳﾁ）
受付時間　9:00 ～ 17:00
（日曜祝日は休業とさせていただきます）

お申し込みは

局番なしの「116：無料」
受付時間　9:00 ～ 17:00
（年末年始を除き、土日・祝日も営業しております）

タイマアラームを設定する

子機で、決まった時刻に指定したメロディを鳴らします。

お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● 受話器を充電器に置いているとき、または(外線)が消灯しているときに設定します。

■ 設定する

1 機能/確定を押す

メニュー？▼▲
▮電話帳登録
電話帳変更
電話帳転送

2 ▲▼で「アラーム設定」を選び機能/確定を押す

アラーム設定▼▲
アラーム1: ON
アラーム2: OFF
アラーム3: OFF

3 ▲▼で設定するアラームを選び機能/確定を押す

4 ◀▶で「ON」を選び▼を押す

OFF／ON

5 ◀▶でメロディを鳴らす間隔を選び▼を押す

1回／毎日／月～金／月～土／土日／月曜～日曜

・「1回」：指定した時刻に1回のみ鳴ります。
・「毎日」：指定した時刻に毎日鳴ります。
・「月～金」：月～金曜日まで指定した時刻に鳴ります。
・「月～土」：月～土曜日まで指定した時刻に鳴ります。
・「土日」：土、日曜日に指定した時刻に鳴ります。
・「月曜～日曜」：毎週、指定した曜日、時刻に鳴ります。

6 メロディを鳴らす時刻を指定し機能/確定を押す

・時間は24時間制で入力します。
・(アラーム)が点灯します。

7 ▲▼でメロディを選び機能/確定を押す

ベル音／メロディ1～3／曲名
（曲名は親機から読み込んだメロディがあるときのみ）

8 ◀▶で音量を選び機能/確定を押す

・音量は4段階の調整ができます。
・「アラーム1（アラーム2/アラーム3）登録しました」と表示されます。

メモ

子機のメロディ1～3には下記のメロディが登録されています。
・メロディ1（威風堂々）、メロディ2（四季より「春」）、メロディ3（花のワルツ）

■ 解除する

1 機能/確定 を押す

```
メニュー？▼▲
▮電話帳登録
 電話帳変更
 電話帳転送
```

2 ◇で「アラーム設定」を選び 機能/確定 を押す

```
アラーム設定▼▲
 アラーム1：ON
 アラーム2：OFF
 アラーム3：OFF
```

3 ◇で解除したいアラームを選び 機能/確定 を押す

4 ◇で「OFF」を選び 機能/確定 を押す

・⏰が消灯します。
・メロディを選ぶ画面になります。

5 (切)を押す

● 指定した時刻になるとメロディが約3分間鳴ります。また、3分以内に2つ以上のアラームを設定したときは、最初のメロディが鳴っている間に、次に指定した時刻になると次のメロディに切り替わります。途中でやめるときは(切)を押します。
● アラームの指定時刻に電話、設定などをしているときは操作が終了してからメロディが鳴ります。
● アラームの指定時刻を同一時刻に2つ以上設定したときは、若い番号（アラーム1～3）のメロディのみが鳴ります。
例）
・アラーム1、アラーム2を同一時刻に設定したときは、アラーム1が鳴ります。
・アラーム2、アラーム3を同一時刻に設定したときは、アラーム2が鳴ります。

文字の入れかた

電話帳の登録など、ダイヤルボタンを使って入力します。
子機で入力できる文字は、ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、数字、記号です。

■ 入力できる文字　（文字列一覧表）

ボタン	ひらがな	カタカナ	英・数字
あ1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	1
ABC か2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2
DEF さ3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3
GHI た4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4
JKL な5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5
MNO は6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6
PQRS ま7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7
TUV や8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8
WXYZ ら9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9
わ0	わをん、。ー（スペース）	ワヲン、。ー（スペース）	0（半角スペース）
゛゜＊	゛゜	゛゜	＿
記号#	記号表		_ー/.,:@;!?#&()＊^

〈記号表〉	◀ ▶											
▲ ▼	，	．	・	：	；	？	＜	＞	≦	≧	∞	∴
	！	゛	゜	´	｀	¨	♂	♀	°	′	″	℃
	＾	￣	＿	〇	ー	―	￥	＄	￠	￡	％	＃
	／	＼	～	‖	｜	…	＆	＊	＠	§	☆	★
	‥	‘	’	“	”	（	○	●	◎	◇	◆	□
	）	〔	〕	［	］	｛	■	△	▲	▽	▼	※
	｝	〈	〉	《	》	「	〒	→	←	↑	↓	⇒
	」	『	』	【	】	＋	⇔	≡	≒	≪	≫	√
	－	±	×	÷	＝	≠	♯	♭	♪			

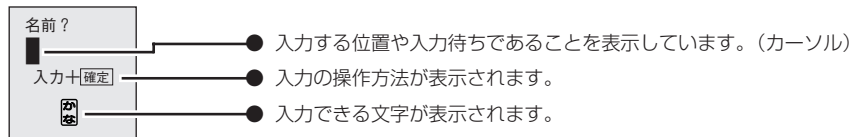
※「ひらがな」「カタカナ」入力時に 記号# を押して ◁△▽▷ で選択し、 機能/確定 で決定します。

■ 入力できる文字の種類や文字数

項目		ひらがな・漢字	全角カタカナ	英字・数字・記号	入力文字数	
					全角	半角
電話帳	電話番号	×	×	○（＊1）	×	20
	読み仮名	×	○	○	12	×
	名前	○	○	○	10	○

＊1： 0～9、「＊」、「＃」、ポーズ（約3秒間の待ち時間）のみ入力できます。
　　ポーズは 発信履歴 /P/文字切替 で入力します。入力したポーズはディスプレイに「p」で表示されます。

■ 入力画面とボタン操作

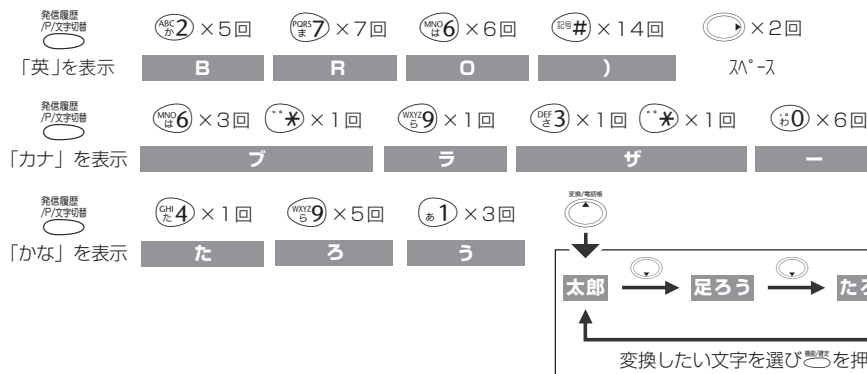
本機では下記のような画面で文字を入力します。

例）発信履歴/P/文字切替：入力できる文字の種類を切り替えます。（かな→英→カナ→かな…）
電話番号入力時は、ポーズ（約３秒間の待ち時間）を入力します。

変換/電話帳：◁▷で▌（カーソル）位置を移動させます。
△▽でひらがなを漢字に変換します。

内線/クリア 保留：選択位置の文字を削除します。
（選択位置より右に文字がないときは、一つ手前の文字を削除します）

機能/確定：入力した文字を確定させます。

■ 入力例

（例）電話帳の名前に『BRO）ブラザー太郎』と入力する。

● 文字を修正する	◁▷を押して▌（カーソル）を移動させ、文字を削除して入力し直す
● 文字の種類を切り替える	発信履歴/P/文字切替を押す（かな→英→カナ→かな…）
● スペースを入れる	わ0を7回押す（「かな」、「カナ」のときのみ）、または▷を押す
● 記号を入力する	「英」のときは記号#を押して記号を選び▷を押し、▌（カーソル）を1文字分移動させて入力する 「かな」「カナ」のときは、記号#を押して◁△▽▷で記号を選び、機能/確定を押して入力する
● 同じボタンで続けて文字を入力する	▷を押して▌（カーソル）を1文字分移動させて入力する
● 漢字の変換候補を選ぶ	△▽で変換候補を切り替える
● 文字を削除する	◁▷を押して消去したい文字まで▌（カーソル）を移動し、内線/クリア 保留を押す

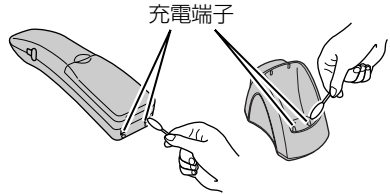
機能一覧

設定項目	機能説明	設定内容 （太字：初期設定値）	操作
電話帳登録	子機の電話帳に相手の名前と電話番号を登録します。	―	機能/確定
電話帳変更	電話帳に登録した内容を変更・消去します。	―	機能/確定
電話帳転送	子機に登録した電話番号を、親機へ転送できます。	―	機能/確定
着信音選択	着信音を選択します。 ※メロディ4～12は親機から読み込んだメロディです。	**ベル音** メロディ 1 メロディ 2 メロディ 3 メロディ 4～12	機能/確定
着信鳴分け	電話帳に登録した電話番号ごとに、着信音を設定します。	―	機能/確定
メロディ読込	親機に登録されているメロディを子機に読み込みます。	―	機能/確定
発信履歴クリア	発信履歴の内容をすべて消去します。	―	機能/確定
着信履歴クリア	着信履歴の内容をすべて消去します。	―	機能/確定
画面コントラスト	ディスプレイのコントラストを設定します。	1～7（**4**）	機能/確定
ボタン確認音	ボタンを押したときの、音の鳴らす／鳴らさないを設定します。	**ON** OFF	機能/確定
時刻設定	現在の時刻と曜日を登録します。	―	機能/確定
アラーム設定	アラームの鳴りかたと時刻を設定します。	アラーム1 アラーム2 アラーム3	機能/確定

操作を途中で中止するときは、（切）を押します。

ベンジン、シンナーなどの有機溶剤やアルコールを使用したり、それらを染み込ませた布などで拭いたりしないでください。

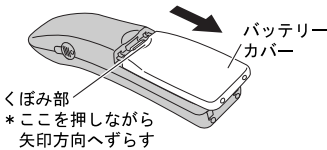
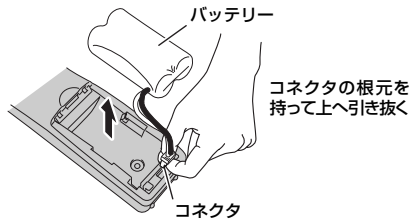
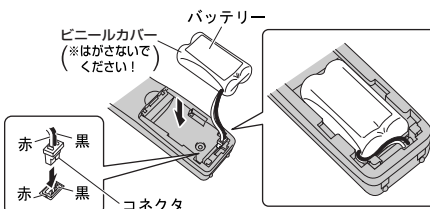
●本機の清掃をするには

・本体は乾いた布で軽く拭いてください。
・充電端子が汚れていると、充電できなかったり、勝手に使用中の状態になったりすることがあります。
・充電端子の汚れは、綿棒などで軽く拭き取ってください。

●バッテリーを交換するには

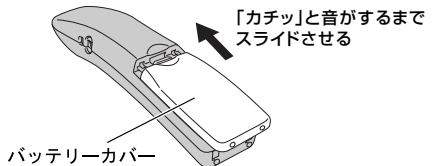
子機を充電しても使用できる時間が短くなってきたら、バッテリーを交換してください。
使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約1年です。
交換バッテリー(型名：BCL-BT)は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

バッテリーを覆っている白いビニールカバーをはがさないでください。

1 バッテリーカバーを開ける

バッテリーカバーのくぼみ部を押しながら、矢印の方向へずらします。バッテリーカバーの後端部を持ち上げ、バッテリーカバーを外します。

2 バッテリーを取り出し、コネクタを上へ引き抜く

3 新しいバッテリーコネクタを差し込む

上の図の向きに差し込みます。向きを間違えないように注意してください。

4 バッテリーを子機にセットし、バッテリーカバーを閉める

バッテリーのコードを押し込み、カバーを閉めます。
バッテリーコードをはさまないように注意してください。

●バッテリーを交換したら必ず15時間以上充電してください。
●バッテリーには充電式ニカド電池を使用しています。使用済みのニカド電池は貴重な資源です。再利用しますのでニカド電池のリサイクル協力店にお持ちください。

アフターサービスのご案内

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、今後一層安心頂きながらご使用いただけますよう、お客様相談窓口（コールセンター）を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたらお客様相談窓口（コールセンター）までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどおたずねしますので、あらかじめご確認してください。
お客様相談窓口（コールセンター）の電話番号、受付時間はお使いのファクシミリ本体の取扱説明書をご覧ください。

消耗品のお問い合わせ窓口

ブラザー販売(株)情報機器事業部 ダイレクトクラブ
ホームページ ：http://www.brother.co.jp/direct/
住所 ：〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
TEL ：0120-118-825（フリーダイヤル）
FAX ：(052)825-0311
（土・日・祝日、長期休暇を除く、9時～17時）

消耗品につきましては、お買い上げの販売店にてお買い求めいただくか、ホームページ、消耗品のお問い合わせ窓口、ご注文シート（親機（ファクシミリ本体）の取扱説明書に記載、または親機からプリントする）によるファクスなどの方法でご注文いただきますようお願いいたします。

保証書

機種名	BCL-700SR
保証期間	本体1年

本書は、本書記載内容で**無料修理**を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から左期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、**お買い上げの販売店または、下記お客様相談窓口**に修理をご依頼ください。

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日
お客様	ご芳名 様 〒□□□−□□□□ ご住所 電話　（　　　）

販売店	住所・店名 印 電話　（　　　）

ブラザー工業株式会社
〒467-0845 名古屋市瑞穂区河岸1-1-1
お客様相談窓口　0120-161170

保証規定

1）取扱説明書などの注意書にしたがった正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無料で修理します。この場合は、表記の販売店にご依頼ください。
2）保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
- 取扱い上の不注意、誤用による故障および損傷
- 当社または表記販売店以外による修理・改造による故障および損傷
- 火災、天災事変または異常電圧、公害、塩害などによる故障および損傷
- 油煙、熱、塵、水、直射日光などの劣悪設置環境による場合
- 本書のご提示がない場合
- 本書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き替えられた場合

3）本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4）故障、その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。
5）本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

＊この保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

LF1910001
Printed in Malaysia